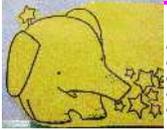




平成27年度 学校教育目標
**健やかで、豊かな心と確かな学力を身につけ、
 未来を切り拓く児童の育成**



～ 石貫小の合言葉～

そうじ・あいさつ・ありがとう



後期も『そうじ・あいさつ・ありがとう』の「石貫小合言葉」のもと、全職員、全児童で様々な取組を行い、明るく・楽しく・元気な学校づくりを行いました。

石貫校区の豊かな自然・人・史跡等の中で、伸び伸びと活動し、友達と力を合わせ、助け合い、一人一人の笑顔が輝く場面を紹介します。

親子・地域のふれあい活動！

「石貫祭・石貫探検ウォークラリー」

本年度は、10月23日（金）に地域探検ウォークラリーが行われました。縦割り班毎に地域の名所や遺跡を回りながら、クイズやゲームをして秋の一日を楽しみました。当日は、PTA や地域の方々に協力していただき、地域の史跡でもある「穴観音、横穴群、興福寺」などについて詳しく知る機会にもなりました。

また、11月15日（日）に石貫祭が行われました。午前中は、オープニング行事として、音楽会に出場した3・4年生の合唱と合奏、見守りボランティアの方々の紹介等がありました。その後、各学年別に分かれ、1～3年生は、地域の工作名人さんと昔遊びの道具を作り遊びました。4～5年生は、自分たちで育てたもち米を使って保護者と一緒に餅つき、6年生は、保護者と豚汁づくりを行いました。6年生が作った豚汁は、昼食時に来賓の方々や全児童・保護者・職員に振る舞われ、大変おいしいと好評でした。午後は、南関町教育委員会の緒方氏を講師に迎えての人権教育の講演会の後、親子でドッジボール大会を行いました。

地域の皆様、保護者の皆さんの多数の参加により、楽しいひとときとなりました。



1～3年生・工作会



4～5年生・餅つき



石貫探検ウォークラリー



6年生・豚汁作り



人権教育講演会



見守り隊の皆さん

対話交流を生かした授業づくりパート①

本校では、昨年度から校内研のテーマを「確かな読みの力を育む国語科学習～対話交流を生かした指導法の工夫～」とし、日々研究に取り組んできました。

前期から、授業中の対話交流を使つての深め合いはもちろん、対話交流スキルアップのための「ろんりタイム（討論を学ぶ）」人間関係の育成のための「わくわくタイム（学級活動の充実）」も月に2回ずつ設け全校的に取り組んできました。

後期は、国語科を中心に、他の教科領域でも対話交流による深め合いができるようになってきています。

また、授業公開を積極的に行い、国語科ばかりでなく、理科、道徳や特別活動、人権学習等を学び、教員全員の授業力向上・意識改革にも取り組みました。



3年生・理科



2年生・道徳「熊本の心」



授業研究会の様子

大好き 見つけた！「石貴のたから」

☆ 本校では、3年前から全校をあげて、百人一首に取り組んでいます。これは、日本の古典を味わう基礎を培うとともに、美しい日本語を身につけさせ、言葉への感受性を育てることをねらいとしています。今年度は色別大会を3月に行う予定です。

毎月、強化する色札を決めて、暗唱に取り組んでいます。練習時間は、朝の時間や雨の日の昼休み、国語の授業のちょっとした時間等に行っています。月に1回は、全校児童が体育館に集まり、競技会を開催し練習の成果を確かめ合うことで、1年生～6年生までみるみる上達しています。

☆ 1時間目と2時間目の間に毎日5周走を行っています。毎日行うことで、体力はもちろん、最後まで諦めずに頑張る力がついてきています。

11月～12月は、持久走、2月は、縄跳びに挑戦しました。



百人一首大会



毎日の5周走の様子



体力アップ強化月間

☆本年度、県教育委員会から体力向上優良校に選ばれ、表彰されました☆



☆ほくは、石貴小学校のナビゲーター 石ぞうです☆

☆凡事徹底☆徹底と定着☆

